

# KN グローカルリサーチレポート

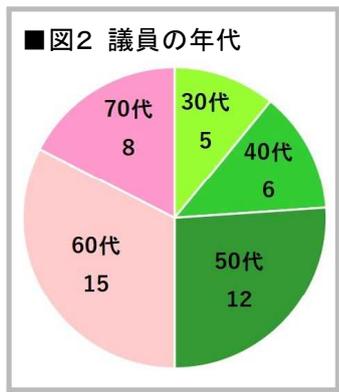
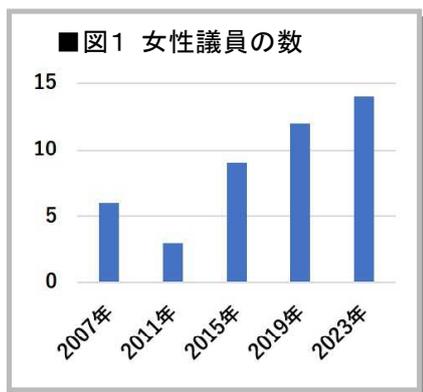
2023年5月  
No.85



今春は暖かい日が多く、新茶の初取引も一週間程度早まりました。  
先月の統一地方選挙で、中野祐介氏が浜松市の新しい市長に選出され、5月1日から中野市政がスタートしました。

浜松市議会の46議席は現職39人と新人7人となり、そのうち女性議員は14人で3割を超えました。平均年齢は57.5歳、60代と70代で半数となっています。

市議会の会派構成は表1の通りで、「自由民主党浜松」が24人と過半数を占めています。



■ 表1 会派別人数

会派	新議会	前々
自由民主党浜松	24	24
市民クラブ	7	5
創造浜松	5	5
公明党	5	5
共産党浜松市議団	3	4
浜松市政向上委員会	1	1
市民サポート浜松	1	1
党派を超える会	—	1

## SCOPE 1 SCOPE 2 SCOPE 3

### ● IPCC報告書

国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は、先月末に第6次報告書を公表し、「気温は既に1.1度上昇し、対策を強化しなければ今世紀末に1.5度を超え、最大3.4度の上昇になる」と予測した。

2015年のパリ協定は、世界共通の長期目標として、産業革命前からの平均気温の上昇を1.5度に抑える事を努力目標としている。今回の第6次報告書では、「1.5度に抑制するためには、19年と比したCO2排出量を2030年に48%減、2035年に65%減と、短期間で大幅に削減しなければならない」としている。

### ● SCOPE 1 SCOPE 2 SCOPE 3



○の数字はScope 3のカテゴリ

**Scope 1** : 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

**Scope 2** : 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

**Scope 3** : Scope 1、Scope 2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

本ニュースレターの前号で、「各企業は SBT (Science Based Targets) の認証取得を求められるようになってきており、SBT が削減対象とする温室効果ガスの排出量は、サプライチェーン全体での排出量 (SCOPE1 排出量 + SCOPE2 排出量 + SCOPE3 排出量) とお伝えした。

表 2 は、トヨタ自動車(株)の CO2 排出量を SCOPE1、SCOPE2、SCOPE3 で分類したものである。

2021 年の CO2 排出量を見ると、SCOPE1 (自社の燃料の燃焼) は 256 万トンで、全体の 0.67 %、SCOPE2 (電気の使用量) は 369 万トンで、全体の 0.97 % になっており、自社での排出量は全体の 1.64 % となっている。

SCOPE3 (上流と下流の合計) は 37,336 万トンで、その内、「⑪製品の使用」が 26,739 万トンで、全体の 70.4 % を占める。

これは、自社工場等で CO2 の削減に取り組んでも、それは全体の約 2 % の効果でしかなく、全体の約 7 割を占める「⑪製品の使用 (お客様が車を走らせる時)」

すなわち、私たちが日常使う乗用車などの CO2 削減に取り組まないと、STB : 温室効果ガスの削減目標の達成はできないことを示している。

■表2 トヨタ自動車(株)のSCOPE 1, 2, 3 万トン

	2019年	2020年	2021年
SCOPE 1	294	245	256
SCOPE 2	390	342	369
SCOPE 3	36,434	32,497	37,336
①原材料	8,880	7,579	8,525
②資本財	423	393	417
③1,2に含まれない*	119	100	108
④輸送配送(上流)	440	379	421
⑤廃棄物	13	11	10
⑥出張	17	5	4
⑦通勤	68	74	63
⑧リース資産(上流)	—	—	—
⑨輸送配送(下流)	3	2	3
⑩加工	124	77	87
⑪製品の使用	25,845	23,435	26,739
⑫製品の廃棄	493	435	487
⑬リース資産(下流)	—	—	—
⑭フランチャイズ	—	—	465
⑮投資	9	7	7
合計	37,118	33,084	37,961

\*SCOPE1 SCOPE2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動  
Sustainability Data Book 2022-12 より作成

先月、トヨタ自動車(株)は、2026 年までに電気自動車の世界販売を年間 150 万台にすると発表した。2022 年度の同社の電気自動車販売実績は 2 万 4,000 台なので、これからの 4 年間で 60 倍以上増やすことになり、電気自動車への生産シフトが急速に進む。

これは、SCOPE 3 の「⑪製品の使用」の数値削減を意識した戦略とも読み取ることができ、同じような取り組みが、自動車メーカー全体で行われることが容易に想像できる。

**【補助金情報】 5月31日〆切**

**○浜松市ものづくり販路開拓事業費補助金**

・国内外(県内を除く)で開催される展示商談会(オンラインも含む)へ出展する経費の一部を助成



**○浜松市特許等出願費補助金(国内・海外)**

・国内外の特許等を出願する場合、出願に伴い必要となる経費の一部を助成



2023年4月24日執筆

バックナンバー→

\*\*\*\*\* お問い合わせ \*\*\*\*\*

西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員、防災士、元浜松市議会議員)

浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org